ボランティア募集＆イベント情報

問合せ先のないものは、
すべて鶴見区ボランティアセンター
（区社協内 TEL504-5625）へ

サンタ大募集！

サンタがつるみにやってくる

クリスマスの時期に、施設などを訪問してプレゼントを配ります。
性別・年齢不問、初めてボランティアをする方も大歓迎！
今年のクリスマス、一緒にサンタになりませんか。

サンタ勉強会

【日時】11月18日（金）13:00～17:00
【場所】鶴見区福祉保健活動拠点

サンタ派遣期間

12月1日（木）～12月25日（日）
※期間内のいずれか
【申込締切り】10月28日（金）

募集 手話サークル・バラの会《会員募集》あなたも手話にチャレンジ！

見学はいつでも大歓迎

手話は見る言葉…始めるきっかけはいろいろ。一緒に楽しく学びませんか？アットホームなサークルです。年令不問・六十の手習い、お子様づれもOK!
【実施日】毎週土曜日18:00～20:00　【会場】鶴見区福祉保健活動拠点
【申込先】氏名・連絡先明記（TEL/FAX）の上
FAX 045−583−3533　川上までご連絡ください

講座 第3回 発達障がい児者が安心して暮らすために できることってなーに？

【内容】発達障がいとは　**講師**：上野景子氏
【会場】福祉保健活動拠点　【日時】2月4日（土）10:30～14:00
【定員】30名（先着順）　【参加費】無料　【締切り】1月20日（金）
【申込方法・申込先】電話・ファックス・メールで
TEL/FAX 045-504-5619　**メール** info@yturumi-shakyo.jp
【問合せ】TEL/FAX 045-504-3315（石井）
【主催】NPO法人 三者こころの福祉
※一時託児あり(1歳～小3／5名先着順・無料)

鶴見区社協より http://www.yturumi-shakyo.jp/

「鶴見の空クイズ」＆愛読者アンケート

QUOカードを10名様にプレゼント！

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答　②郵便番号・住所・氏名・電話・性別・年齢③福祉つるみを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、11月15日（必着）までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は発送をもって代えさせていただきます。前号の正解は「①三ツ池公園」、応募者数58人でした。区社協ホームページにクイズのヒントがあります。ぜひアクセスを。

〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F
鶴見区社会福祉協議会
（TEL504-5619 FAX504-5616　Eメール：info@yturumi-shakyo.jp）

毎年10月1日から12月31日までの3ヵ月間、
北海道から沖縄まで全国いっせいに赤い羽根募金がおこなわれています。
みなさまからご協力いただいた赤い羽根募金は、地域で幅広く活用されます。食事サービス、地域作業所、
子どもたちの遊び場や特別養護老人ホームなどの福祉施設や団体の活動に生かされています。
福祉は社会に欠かせない大切なことです。いつもは気がつかないけれど、身近なところでいろいろな活動が行われています。

今年も赤い羽根募金へのご協力、よろしくお願いいたします！

じぶんの町を良くするしくみ。

編集委員／河西英彦、勝又明子、小林桂子、藤丸京子、斎藤功

鶴見区社協の情報紙

福祉つるみ 68

点字・録音版も！

【第68号】2011年10月1日発行／編集・発行◇社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

あしたもまた♪ケアプラで

［特集］
鶴見区内の地域ケアプラザ
第1回目

表紙クイズ **ここは鶴見のどこの空？** 応募方法は4ページをご覧ください
記事で紹介している寺尾地域ケアプラザの近くにある橋です
❶つばさ橋　❷響橋　❸月見橋

撮影者：白鳥 威　（2011年8月15日撮影）

あしたもまた ケアプラで

地域ケアプラザの略称

〝ケアプラ〟（地域ケアプラザの略称）は、福祉保健の「交流・相談・サービス・支援」が行われる場所。あなたの身近にあって、いろいろな人たちが利用しています。鶴見区内のケアプラは8カ所。（生麦は1月開所予定）「福祉つるみ」で2号にわたって紹介します。

矢向

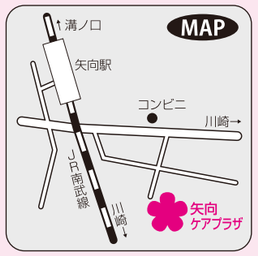
地区センター併設

鶴見区の地域福祉保健計画「鶴見・あいねっと」に取り組む推進委員会、協議会が置かれ、その活動に参加する団体が増えてきました。ケアプラに出入りする人たちが互いに挨拶を交わし、親しくなり、ケアプラを好きになっています。地域の福祉保健が充実していく土台はケアプラを通じた人と人とのつながりから生まれてきます。

▲参加者の最高齢は90代。開設以来続いている「リフレッシュ体操」

◀矢向あいねっと推進委員会、江ヶ崎・あいねっと推進協議会の活動を通じて、住みやすい地域づくりが進む

矢向4－32－11
TEL：573-0020　FAX：573-0027
URL：www9.ocn.ne.jp/~yakou/



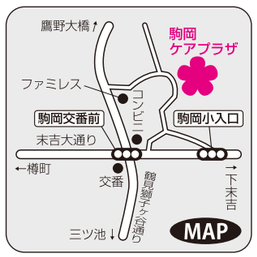
駒岡

地区センター併設

ここ数年で増えた子育て中の若い家族がケアプラを利用するようになり、高齢者、中高生や地域の人たちとの世代交流が増えています。デイサービスの利用者が、小さな子どもを連れたママに声をかける…駒岡でよく見かける光景です。地域ぐるみで子どもを見守り、育てていこうという姿勢が子育て支援事業を活気づけています。

▶保健師の子育てアドバイスで始まる「KOCOハピ広場」。毎回、0～3歳児・ママが10数組参加

映画会は、懐かしい作品鑑賞と上映後のお茶の時間が楽しい交流の場

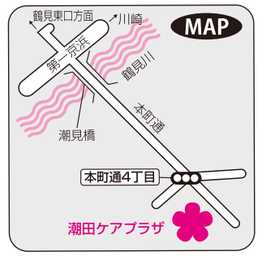


駒岡4－28－5
TEL：570-6601　FAX：570-6602
URL：www.y-kakuseikai.or.jp/kococp

潮田

地区センター・国際学生会館併設

ケアプラや地区センターで練習を重ね、デイサービスで披露…複合施設ならではの交流。
写真右：フラグループ「ホアロハハワイケイキ」
写真下：毎回、趣向を凝らした演出が人気のふれあい会「歌謡ショー」

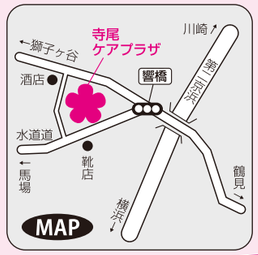


開設当初から活動を始め、ボランティア歴10数年という人が多いのが自慢の一つ。毎年10月の秋祭りは、同じ建物にある地区センターの利用者や、国際学生会館の学生をはじめまちぐるみで取り組む恒例行事。外国籍の人も見かけるこの地域の特徴は「人・まちの多様性」。初めて出会っても長くつきあっているような下町的な気さくさが、ケアプラにもあふれています。

本町通4－171－23 潮田交流プラザ内
TEL：507-2929　FAX：507-2930
URL：www.yokohamashakyo.jp/ushioda/

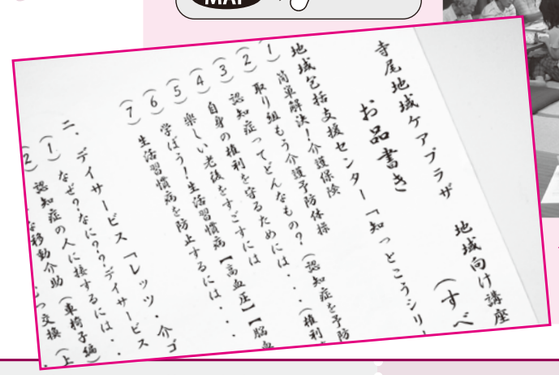
寺尾

ケアプラ発行の広報紙とともに、地域向け講座をまとめた「お品書き」を配り、ケアプラの4つの機能をアピールしています。自治会役員の集まりや町会の定例会などに出向き、介護保険の仕組み・申請の方法などをケアプラザ職員が専門性を活かしてわかりやすく話します。“ふらっと寄って、とりあえずは相談を…” 職員全員がこの姿勢で利用者を迎えています。



東寺尾6－37－14
TEL：585-5566　FAX：585-5737
URL：www.yokohamashakyo.jp/terao/

馬場地区の町会の集まりで、介護保険の説明をする寺尾の職員（主任ケアマネジャー・画面中央）



寺尾地域ケアプラザ
お品書き
地域ケアプラザ
地域包括支援センター
「ふっとこうシリ…
地域包括支援センターとは…
簡単解決！介護保険…
取り組もう介護予防体操
認知症ってどんなもの？（認知症を予防…
自分の権利を守るためには…（権利…
楽しい老後をすごすには…
寝たきり・生活習慣病【高血圧】【脳…
生活習慣病を防止するには…
デイサービス「レッツ・介…
認知症の人に接するには…
二、デイサービスとは…
などのなにか？デイサービス
認知症の人に接するには…
（1）
（2）
（3）
（4）
（5）
（6）
（7）

◀地域向けの無料講座名を食堂のメニューのように並べた「お品書き」

ケアプラ4つの機能

● 地域活動・交流事業 ●

福祉保健に関する講座（子育て、障がい、高齢、ボランティアなど）の開催、福祉保健活動の会場の貸出し、福祉保健情報の収集・提供を行います。また、地域の課題に対して担当地区の方々と協働し、関係機関との連携で解決をめざす「地域福祉保健計画（地域福祉活動計画）」の策定／推進に向けた取り組みを行います。

● 地域包括支援センター ●

専門職員を配置し、医師、行政ケースワーカー・保健師等と連携して福祉保健に関する相談（高齢者介護・介護保険・虐待や権利擁護など）を受けます。また、介護保険の要介護認定申請の代行、ケアプラン作成も行います。

● 居宅介護支援・介護予防支援 ●

介護保険認定調査で「要支援」「要介護」の認定を受けた方に対し、ケアマネジャー（介護支援専門員）がケアプラン（居宅サービス計画書）を作成。利用者本人が住み慣れた地域で在宅生活を続けられるよう、介護保険サービスの調整と家族支援を行います。

● デイサービス（通所介護・介護予防通所介護） ●

要支援、要介護の認定を受けた在宅高齢者に、ケアプランにそって送迎、健康チェック、入浴、食事、レクリエーション等のサービスを提供し、本人・家族の日常生活を支援します。要支援者には機能の維持・改善に向けたプログラムを実施し、自立した生活を支援します。

善意銀行寄付者

善意の寄付をありがとうございました

平成23年5月1日～8月31日
（　）内は期間内の寄付回数

金銭寄付者（敬称略・順不同）

（株）ニュー・トーヨー（4）●横浜鶴見西ライオンズクラブ●岩澤夛鶴子（3）●貴田米吉●今岡　孝●上末吉婦人会●神奈川土建横浜鶴見支部●中島明高●猪俣佐久生●鶴見区ボランティア連絡会●東寺尾商品開発部●南山広子・内藤友子●樋高禮子●平井洵子（4）●匿名（7）●窓口募金箱

物品寄付者（敬称略）

横溝富和●吉兆グループ（5）

寄付の方法

①区社協窓口への持参
（月～土 9時～17時）
②銀行振込
★物品寄付についてもご相談ください。

振込先

横浜信用金庫　鶴見駅東口出張所
普通042900
社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
善意銀行　阿部 進（アベススム）

●「福祉つるみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。
●「福祉つるみ」では広告を募集しております。
●一部地域では、障害者地域作業所が配布しています。
●次号（第69号）は、平成24年2月1日発行です。

次号では鶴見市場・鶴見中央 東寺尾・生麦のケアプラを紹介します